

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

令和3年3月 23日

和泉市長 あて

団体名 泉州信太山盆踊り保存会

代表者名 西田 由紀夫

所在地

電話

令和2年 6月9日付け和泉公民第 544号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 193,277 円
(うち、対象経費 193,277 円)

2. 交付決定額 350,000 円

3. 添付書類

- (1) 事業報告書(様式第12号)
- (2) 収支決算書(様式第13号)
- (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

事業の名称	伝承文化「泉州信太山盆踊り」保存・普及・交流事業
事業内容	<p>(主な対象者) 和泉市民、地域の高齢者～子ども</p> <p>(事業の実施期間) 2020年4月～2021年3月（全5回）</p> <p>(事業の実施場所) 和泉市内</p> <p>(事業内容) ○市民向け盆踊り講座の実施 ○伝承文化の語り部活動 ○信太山盆踊りの支援（太鼓、三味線、音頭、囃子等） →信太山盆踊り中止 ○小学校・保育園・各種団体への出前講座 →新型コロナの影響で実施できず</p>
事業の成果	<p>(参加者・スタッフの人数の状況) 参加者数 延べ145人 スタッフ数 延べ13人</p> <p>(参加者の声) 事業を受ける前、受けた後 ○新型コロナで盆踊りが中止になって残念でならない。 ○新型コロナの影響で講座やイベントの激減や練習内容の縮小など大変な一年だった。 ○地域の方々が大事に脈々と伝えてきたことがわかった。 ○講師の方々丁寧に教えていただいた。 ○信太山盆踊りの踊りと音頭は和泉市が誇れる財産だと思う。ぜひ和泉市民に知ってもらいた。 ○和泉市だけでなく全国に信太山盆踊りを発信し、知ってもらいたい。</p> <p>(事業を実施したことによる目標達成状況及び効果) ①和泉市の伝承（伝統）文化であり、地域の方々が大切に脈々と伝えられてきた泉州信太山盆踊りをコロナ禍で厳しい状況でしたが和泉市民にアピールすることができました。また、出会いと交流の場にすることができました。 ②子どもたちに地域の伝承文化と人と人との繋がりの大切さや地域への愛着と誇りを育むことができました。 ③まちづくりの観点においても歴史と伝承文化を中心にした魅力あるまちづくりの一環にすることができました。 ④信太山盆踊りの関わる方々の思いや誇りを語り継ぐこと</p>

	<p>ができました。</p> <p>(今回の申請事業の反省点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言や自粛期間により思うような活動ができなかった。 ○スタッフ等の集まりもできず講座等の準備や実施がスムーズにいかなかった。 ○スタッフの高齢化などあり語り部の育成が急務。 ○コロナ対策や感染症防止に対応した実施への工夫が必要だった。 ○信太山盆踊りの中止で活動が休止状態になり、来年度以降の取り組み方を検討する必要がある。 ○若手の指導者育成にうまく取り組めなかった。
<p>課題 (今後の方向)</p>	<p>盆踊りの継承ということだけでなく、地域コミュニティの構築・活性化、異年齢交流の場としていきます。</p> <p>富秋中学校区で議論されている「まちづくり」に地域の伝承文化「泉州信太山盆踊り」も柱の一つに位置づけ、魅力ある、誇りに思える『まち』にしていくために取り組んでいきます。</p> <p>また、地域の方々の盆踊りへの思いや生活、文化なども受け継ぎながら信太山盆踊りを通じて、地域の語り部活動として取り組んでいきます。</p> <p>若い世代に信太山盆踊りのすばらしさを伝え、若手指導者や後継者の育成に取り組んでいきます</p> <p>そして、信太山盆踊りをより和泉市民に知っていただき、「誇れる和泉」の一端を担えるようにも取り組んでいきます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に対応した取り組み方を早急に検討していきます。</p>

(添付書類) 事業内容のわかる写真4～5枚 (写真は返却いたしません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支決算書

事業の名称：伝承文化「泉州信太山盆踊り」保存・普及・交流事業

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	96,638円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0円	
自主財源	96,639円	会費収入
合 計	193,277円	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠等 (数量、単価等)
報償費	130,000円	講師謝礼費 10,000円×13人
消耗品費	12,247円	消毒液・マスク・アクリル板 用紙・インクトナー・事務用品等 12,247円
食料費	11,700円	講師弁当代 900円×13人
使用料及び賃借料	39,330円	会場借り上げ 13,110円×3回
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合 計	193,277円	
対象経費	193,277円	

※費目は、別表(第9条関係)に記載されているとおりに記載してください。

※備品費(対象経費)には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

(添付書類)

- ・ 事業の経費に係る領収書(原本)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。